

※一部非公開

平成26年度
大学院医学研究科（修士課程）第2次募集
入学試験問題

平成25年11月16日（土）

英 語

10:00～11:40

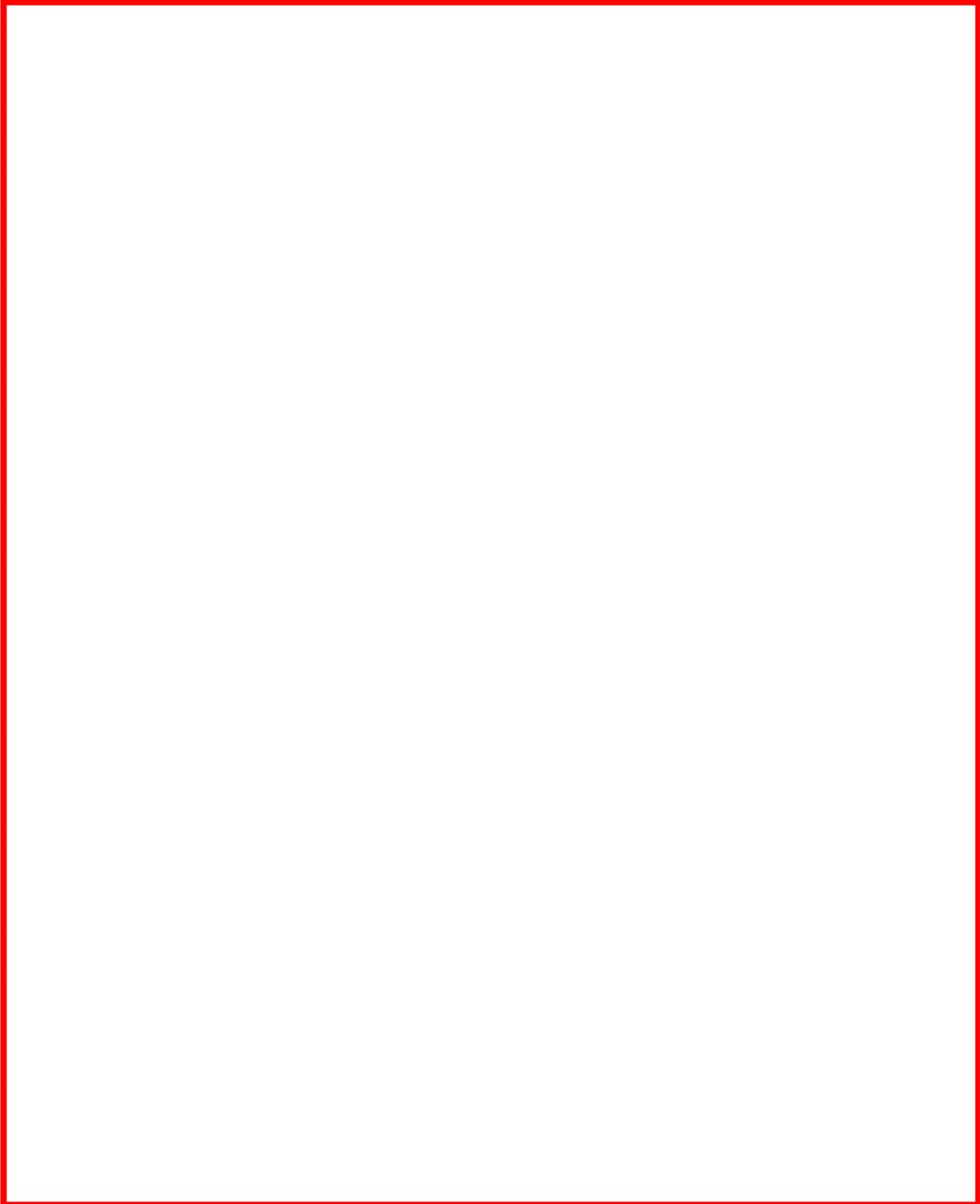
合図があるまで問題を開いてはいけません。

受験番号

氏 名

問題1 クロストリジウム-ディフィシル感染症について書かれた文章を読み、
問に答えよ。

※非公開



出典 Science 27 September 2013: Vol. 341 no. 6153 p. 1440

以下の問に対して、文章中の英語から抜き出して記せ。

- 問1 現在、クロストリジウム-ディフィシル感染症のアウトブレイク(集団発生)予防として、信じられ実施されていることは何か。
- 問2 つい最近のNEJMからの、クロストリジウム-ディフィシルの感染経路に関する報告結果はどのようなものであったか。
- 問3 クロストリジウム-ディフィシルの不明な感染経路について考えられる3点とは何か。
- 問4 クロストリジウム-ディフィシルの感染経路として、無症候性キャリアーからの感染の重要性を報告した2報告の結果はどのようなものか。
- 問5 イギリスでの費用対効果に優れた予防策の結果はどのようなものであったか。

問題2 抗体療法の歴史的流れを記した次の文章を読み、問に答えよ。

※非公開

※非公開

註：HIV; Human Immunodeficiency Virus ヒト免疫不全ウイルス

出典：Science 13 September 2013:Vol. 341 no. 6151 p. 1191

以下の問に対して、文章中の英語から抜き出して記せ。

- 問1 抗体療法の進歩に大きく貢献した大量の単クローン抗体産生を可能とした技術は何か。
- 問2 抗体療法の門戸が大きく開かれることとなった治療は何か。
- 問3 単クローン抗体以外での抗体療法として注目されているものは何か。
- 問4 この20年間でHIVワクチン研究の中心となっていたものは何か。
- 問5 HIVを中心とした感染症に対するワクチン療法において、より解明が必要な細胞は何か。

問題3 現在、最も興味がある研究について、300 words以内の英語で記せ。

問題 1

問1	
問2	
問3	
問4	
問5	

問題 2

問1	
問2	
問3	
問4	
問5	

問題3
